

令和7年2月3日

大阪府知事 吉村 洋文 様

大阪維新の会大阪府議会議員団

代 表 金城 克典

幹 事 長 河崎 大樹

政務調査会長 紀田 馨

総 務 会 長 中川あきひと

大阪・関西万博の入場チケット購入について利便性の改善を求める緊急要望書

大阪・関西万博の開幕が目前に迫っている。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとする本万博は、医療・健康・いのちに関わる先端技術が世界中から集まる未来社会の実験場であり、158か国もの参加国が各々国費を負担して、未来のための英知を大阪に集結させる我が国をあげての国家プロジェクトである。

世界中から多くの人々に会場へ来て頂き、直接触れて頂く為には、入場チケット購入や予約を老若男女問わず、世界中の全ての人々が親しみやすく利用しやすい仕様とすることが極めて重要である。しかしながら、日本国内においてすら入場チケットが購入しづらい、予約しづらいといった声が非常に多いのが現状である。

大阪府・大阪市では、万博来場サポートデスクを各地に展開しているが、あくまで助言・一時補助といった間接的支援であり、窓口開業日時や場所の固定、多言語対応など、対応しきれない課題も多くある上に、設置されていない地域がほとんどである。過日開催された「国際参加者会議」においては、参加国からもチケット購入方法が複雑だ、とのことでシステム簡略化を要望する声が上がったとの報道もある。

博覧会名誉会長でもあられる総理が「民間の発想を取り入れてやっていきたい」といった改善に向けた前向きな考えを示されるなど、抜本的な改善策を断行する勇気が必要な局面であると確信する。そこで、大阪府内の全市町村での万博来場サポートデスクの展開など、大阪府・大阪市として取組みの強化を図ることはもとより、国や2025年日本国際博覧会協会に対して、下記のとおり早急な改善に向けた働きかけを行うよう要望する。

記

1. 国籍・世代問わず購入・予約しやすいユーザーインターフェースや、よりシンプルかつシームレスなシステムに改善すること。
2. 国内外問わず、誰もが手軽かつ簡単に購入できるよう、安全性を確保の上、販売チャネルのさらなる拡充に取り組むこと。
3. コンビニでの紙チケットの購入手順をホームページで公開するなど、周知徹底を図ること。